

モーリッツ・ベルツ (教授、法学博士、LL.M. (ハーバード))

フランクフルト・ゲーテ大学法学部
テオドア・W・アドルノ・プラッツ 4 番
6 0 6 2 9 フランクフルト・アム・マイン
電話： +49 (69) 798 34 242
メール： baelz[at]jur.uni-frankfurt.de

2008 年 3 月～現在	日本法教授、フランクフルト・アム・マイン・ゲーテ大学
2015 年	フランクフルト・ゲーテ大学 国際・ヨーロッパ私法・比較法研究所 所長
2015 年	LOEWE 研究拠点「裁判外および裁判上紛争解決」(ヘッセン州「LOEWE 研究助成イニシアティブ」による助成) 代表
2014 年～現在	研究プロジェクト「東アジアにおける弱者保護 (Protecting the Weak in East Asia)」(フォルクスワーゲン財団による助成) 主任研究員
2013 年 9 月	東北大学法学部客員教授 (ヨーロッパ私法を講ずる)
2011 年 4 月～6 月	京都大学法学部客員研究員 (JSPS-DAAD 共同プログラム) 研究課題: 司法改革と会社法
2009 年～2011 年	ドイツ・東南アジア公共政策及びグッドガバナンス・センター・オブ・エクセレンスプロジェクト代表
2008 年～2010 年	フランクフルト・ゲーテ大学 東アジア学際研究センター (IZO) センター長
2003 年～2008 年	ニューヨーク及びフランクフルトの Freshfields Bruckhaus Deringer にて弁護士(最終的にプリンシパル・アソシエート)として勤務(主に 金融法、会社法)
2006 年 10 月	東京大学大学院法学政治学研究科比較法政研究センターICCLP 短期招聘研究員
2005 年	ハンブルグ大学にて博士号取得。テーマ: 「日本の会社分割」(論文指導:バウム博士)
2002 年～2003 年	ハーバードロースクールにてジョセフ・ストーリー研究員: フォン・メーレン教授の下で国際私法・手続法を研究
2002 年	ニューヨーク州司法試験 (合格)
2001 年～2002 年	ハーバードロースクールにて法学修士(LL.M.)取得。研究重点: アメリカ合衆国会社法と日本法
2001 年	東京のドイツ日本研究所 (DIJ) にて研究
1998 年～2001 年	ハンブルグのマックス・プランク外国・国際私法研究所研究員および「日本法雑誌」(ZJapanR) 編集助手
2000 年	ハンブルグにて司法国家試験第二次試験合格
1998 年～2000 年	ハンブルグ高等裁判所にて司法修習。ハンブルグ、東京とニューデリーにて期間修習
1998 年	ベルリンにて司法国家試験第一次試験合格
1991 年～1993 年	ベルリン自由大学にて法学、日本学及び哲学を専攻
1994 年～1998 年	
1993 年～1994 年	東京の慶應義塾大学にて日本語専攻
1989 年～1991 年	エルサレムにて「償いの平和奉仕運動」(ASF) による奉仕活動: 国立ホロコースト記念館ヤド・ヴァシエムにて奉仕活動及び公的高齢者介護
1989 年	チュービンゲンで高校卒業

その他の主な役職

- 「日本法雑誌」(ZJapanR/J. Japan. L) 共同編集者
- ドイツ・ハーバード・ロー・スクール協会(HALSAG) 副会長
- ドイツ学術交流会(DAAD)及びドイツ国民学習財団(Studienstiftung) 選考委員